

Viewla シリーズ専用 Android・iPhone 用 視聴アプリケーション

Viewla

取扱説明書

カメラリスト・グループリスト編

対応ファームウェア : v030611 以降
Ver.1903



目次

1. Viewla のインストール方法.....	1
➡ App Store からインストールする (iPhone の場合)	1
➡ Play ストアからインストールする (Android の場合)	2
2. カメラを登録する	3
➡ ID・パスワードカードから登録する	3
➡ mCamView からカメラをインポートする.....	4
➡ ローカルサーチから登録する.....	5
➡ Smart Wi-Fi セットアップから登録する.....	6
➡ QR コード読取から登録する.....	8
3. Viewla 画面の説明.....	10
➡ カメラリスト画面	10
➡ グループリスト画面	11
➡ 情報	12
4. カメラリスト・グループリストの操作.....	13
➡ カメラリストからカメラを削除したい.....	13
➡ カメラリストの並び順を変更したい	14
➡ グループを作成したい	15
➡ グループの名前を変更したい.....	15
➡ グループにカメラを追加したい.....	16
➡ グループのカメラを削除したい.....	17
➡ グループを削除したい	18
5. ライブ映像再生の操作 (1 画面視聴)	19
➡ カメラの映像を見たい	19
◆ 再生画面について	20
➡ カメラのレンズを動かしたい.....	22
➡ カメラの映像をズームしたい.....	22
➡ 視聴端末本体に録画したい.....	23

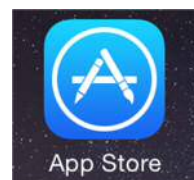
➡ カメラの映像の写真を撮りたい.....	2 4
➡ カメラからアラームを鳴らしたい.....	2 4
➡ カメラ側に話しかけたい.....	2 5
➡ レンズの位置を登録したい.....	2 5
➡ 温度グラフを表示したい.....	2 6
➡ カメラの再生を止めたい.....	2 7
➡ オートアップデート機能.....	2 7
6. ライブ映像再生の操作（4 画面視聴）.....	2 8
➡ カメラの映像を見たい.....	2 8
➡ カメラのレンズを動かしたい.....	2 9
➡ カメラの映像をズームしたい.....	3 0
➡ 視聴端末本体に録画したい.....	3 1
➡ カメラの映像の写真を撮りたい.....	3 2
➡ カメラからアラームを鳴らしたい.....	3 2
➡ カメラ側に話しかけたい.....	3 3
➡ レンズの位置を登録したい.....	3 4
➡ 温度グラフを表示したい.....	3 5
➡ カメラの再生を止めたい.....	3 6

1. Viewla のインストール方法

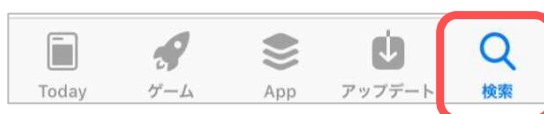
⇒ App Store からインストールする (iPhone の場合)

App Store のご利用には別途 Apple ID とパスワードが必要です。

1) [App Store] のアイコンをタップします。



2) 画面下部の [検索] をタップし、「Viewla」と入力して検索します。



3) Viewla のアプリが表示されたらタップします。

※ そのまま [入手] をタップしてもインストールできます。



4) 画面右上部の [入手] をタップし、[インストール] をタップします。

※ Apple ID・パスワードの入力が必要な場合があります。



5) インストール完了後、[開く] をタップすると、Viewla が起動します。

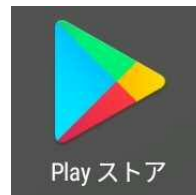
※ インストールが完了すると、ホーム画面にアイコンが表示されます。



⇒ Play ストアからインストールする (Android の場合)

Play ストアのご利用には別途 Google アカウントとパスワードが必要です。

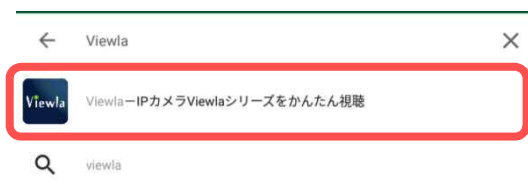
1) [Play ストア] のアイコンをタップします。



2) 画面上部の検索バーをタップし、「Viewla」と入力して検索します。



3) Viewla のアプリが表示されたらタップします。



4) インストールをタップします。



5) [同意する] をタップします。



6) インストール完了後、[開く] をタップすると、Viewla が起動します。

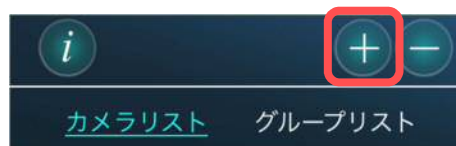
※ インストールが完了すると、ホーム画面にアイコンが表示されます。



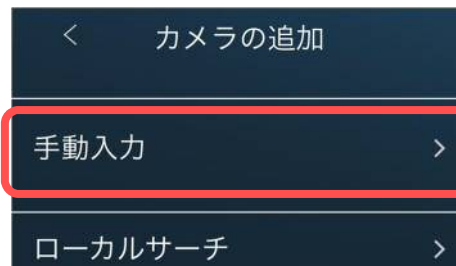
2. カメラを登録する

⇒ ID・パスワードカードから登録する

1) 画面右上の  をタップします。



2) [手動入力] をタップします。



3) <カメラの名前> <カメラ ID> <パスワード> を
入力し、右上の [実行] をタップします。

- カメラの名前：任意の名前
 - カメラ ID：カメラ固有の9桁の数字
 - パスワード：視聴用パスワード
 - 管理者パスワードを保存
ON にすると、設定変更時の管理者パスワード
の認証入力が、初回入力後、不要となります。
- ※ カメラ ID と視聴用パスワードは、商品同梱の ID・
パスワードカードに記載されています。
- ※ 管理者パスワードの初期値
管理者ユーザー名：admin
管理者パスワード：(空欄)



4) カメラリストにカメラが追加されます。
(カメラリストの画面の説明→p.10)



⇒ mCamView からカメラをインポートする

以前に使用していた、mCamView が端末に残っている場合、登録済みのカメラリストを Viewla にインポートすることができます。インポートはカメラリストのみで、録画データは引継がれません。

- 1) 画面左上部の  をタップします。



- 2) [カメラリストのインポート] をタップします。

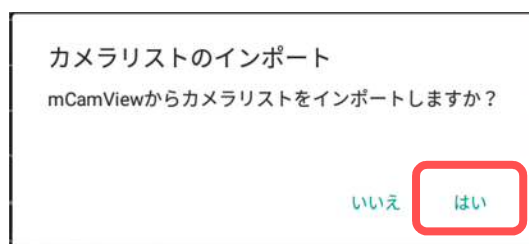


- 3) ● Android の場合

確認メッセージが表示されるので、[はい] をタップします。

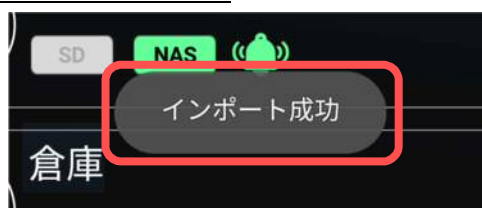
● iPhone の場合

メッセージは表示されず、自動的にインポートを開始します



- 4) 〈インポート成功〉と表示されたら成功です。

● Android の場合



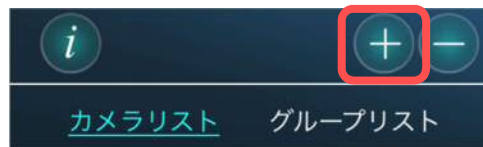
● iPhone の場合



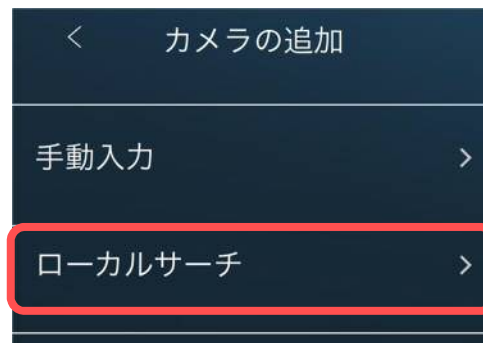
⇒ ローカルサーチから登録する

ご使用の端末と登録したいカメラが、同じルーターに接続されている際に使用できます。

1) 画面右上の  をタップします。



2) [ローカルサーチ] をタップします。



3) ご使用の端末と同じルーターに接続されているカメラのカメラ ID が表示されます。
登録したいカメラ ID をタップします。



4) <カメラ ID/パスワードの編集> のページにて、
<カメラの名前> と <パスワード> を入力し、
右上の [実行] をタップします。



- カメラの名前：任意の名前
- カメラ ID：カメラ固有の9桁の数字
- パスワード：視聴用パスワード
- 管理者パスワードを保存
ON にすると、設定変更時の管理者パスワードの認証入力が、初回入力後、不要となります。

※ カメラ ID と視聴用パスワードは、商品同梱の ID・パスワードカードに記載されています。

※ 管理者パスワードの初期値
管理者ユーザー名：admin
管理者パスワード：(空欄)

- 5) カメラリストにカメラが追加されます。
(カメラリストの画面の説明→p.10)



⇒ Smart Wi-Fi セットアップから登録する

カメラをご使用の端末と同じ Wi-Fi に接続する場合、この方法が使用できます。端末は予め Wi-Fi に接続しておきます。


※ Viewla シリーズは、5GHz 帯には対応しておりません。2.4GHz 帯の接続先を選択してください。

- 1) 画面右上の  をタップします。



- 2) [Smart Wi-Fi セットアップ] をタップします。



- 3) 手順が表示されるので確認してください。確認後、画面右上部の  をタップします。



Viewla 取扱説明書～カメラリスト・グループリスト編～
カメラを登録する

- 4) 端末を接続している Wi-Fi のパスワードを入力
します。
入力を終わったら [OK] をタップします。

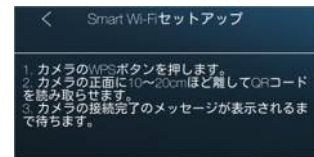


- 5) 端末の画面内に QR コードが作成されるので、
カメラ本体の WPS ボタンを押してください。

カメラの LED ランプが交互点滅を始めたら、
10～20cm ほど距離を離し、作成された QR コ
ードをカメラのレンズに読み取らせませす。

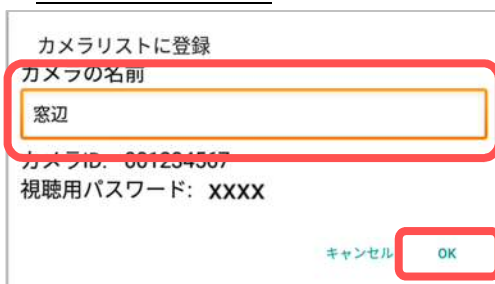
カメラの読取が完了したら、カメラから 1 度だ
けビーブ音が鳴ります。(IPC-16w は音が鳴り
ません。そのままお待ちください。)

(例)



- 6) しばらくすると、カメラ登録のメッセージが表示されます。〈カメラの名前〉を登録し、[OK]
をタップします。

● Android の場合



● iPhone の場合



- 7) カメラリストにカメラが追加されます。
(カメラリストの画面の説明 →p.10)



⇒ QRコード読取から登録する

カメラに同梱されているID・パスワードカードにあるQRコードを利用してカメラリストにカメラを登録することができます。

1) 画面右上の  をタップします。



2) [QRコード読取] をタップします。

※ iPhoneでは、「Viewlaがカメラへのアクセスを求めています」というようなメッセージが表示されることがあります。その際は[OK]をタップしてください。端末の機能が使用が可能になります。



3) カメラに同梱されているID・PWカードにあるQRコードを読み取ります。



Viewla 取扱説明書～カメラリスト・グループリスト編～
カメラを登録する

- 4) 〈手動入力〉の画面に自動でカメラの情報が入力されます。
〈カメラの名前〉を任意に変更できます。変更の必要がなければそのまま、画面右上の〔実行〕をタップします。



- 5) カメラリストにカメラが追加されます。
(カメラリストの画面の説明 →p.10)



3. Viewla 画面の説明

⇒ カメラリスト画面

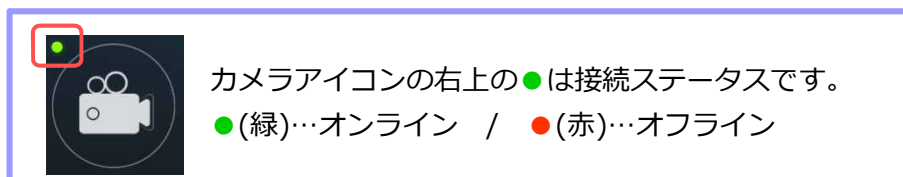
- ① **情報ページ** (→p.12)
アプリケーションのバージョンやよくある質問、チュートリアルなどが確認できます。

- ② **カメラの追加** (→p.3)
カメラリストにカメラを追加できます。

- ③ **カメラの削除** (→p.13)
カメラリストからカメラを削除できます。

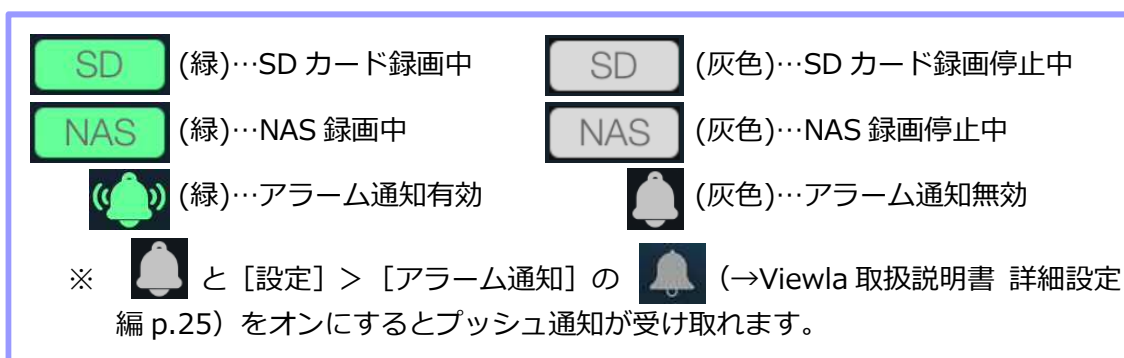
- ④ **カメラリスト/グループリスト**
カメラリストとグループリストの切替ができます。

- ⑤ **カメラアイコン**
カメラアイコンをタップするとライブ映像が視聴できます。



- ⑥ **カメラの名前**

- ⑦ **録画/通知ステータス**
録画や通知の状態を表示します。



- ⑧ **メニューアイコン**
メニュー画面を開きます。

⇒ グループリスト画面

グループリストについて

1つのグループに最大4台までのカメラを登録できます。グループを作成すると、グループ内に登録されたカメラのライブ映像を同時に視聴できます。

- ① **情報ページ** (→p.12)
アプリケーションのバージョンやよくある質問、チュートリアルなどが確認できます。
- ② **グループの追加** (→p.10)
グループリストにグループを追加できます。
- ③ **グループの削除** (→p.17)
グループリストからグループを削除できます。
- ④ **カメラリスト/グループリスト**
カメラリストとグループリストの切替ができます。
- ⑤ **グループリストの開閉**
- ⑥ **グループの名前**
- ⑦ **メニューアイコン** (→p.15)
グループの名前の変更/ グループへのカメラの追加/ グループからカメラを削除できます。
- ⑧ **グループリスト**
グループに追加されたカメラの名前が表示されます。




 情報

- ① 現在のアプリのバージョン
- ② 端末の空き容量
- ③ 録画ファイル容量 (iPhone のみ)
現在端末に保存されている録画データの容量。視聴端末本体への録画については視聴端末本体に録画したい (→p23 / p31) をご参照ください。
- ④ よくある質問
FAQ のリンクが開きます。
- ⑤ カメラリストのインポート (→p.4)
mCamView からカメラリストをインポートすることができます。
- ⑥ パスワードの確認・変更
パスワードの確認・変更方法のリンクが開きます。
- ⑦ チュートリアル
Viewla 初回起動時と同じ、Viewla のチュートリアル画面が開きます。
- ⑧ ナビダイヤル・お問い合わせフォーム
ナビダイヤル：発信画面が開きます。
お問い合わせフォーム：お問い合わせフォームへのリンクが開きます。



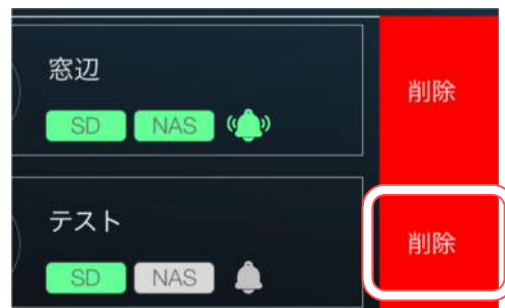
4. カメラリスト・グループリストの操作

⇒ カメラリストからカメラを削除したい

1) カメラリスト画面右上の  をタップします。



2) カメラリストの右横に表示される [削除] をタップします。




3) 確認メッセージが表示されます。カメラの名前とカメラ ID を確認し [OK] をタップすると、カメラリストから削除されます。

●Android の場合



●iPhone の場合



4) 画面右上の  をタップすると、カメラリストに戻ります。



⇒ カメラリストの並び順を変更したい

- 1) 移動させたいカメラリストを長押しします。
- 2) 移動させたい場所までカメラリストをドラッグすると、並び順の変更ができます。



〈認証〉画面について

各設定を更新する際、〈認証〉の画面が表示されます。
ここでは管理者ユーザー名と管理者パスワードを入力し、
[OK] をタップすると設定が更新されます。

※初期値：管理者ユーザー名：admin
管理者パスワード：なし（空欄）

● 〈認証〉画面が表示されない場合

カメラを登録する際、〈管理者パスワードを保存〉をオンに設定していると、この画面は表示されません。
[更新] をタップした時点で設定が反映されます。

認証

管理者ユーザー名とパスワードを入力してください

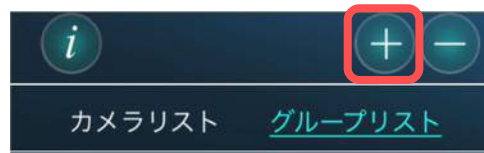
ユーザー名

パスワード

キャンセル

⇒ グループを作成したい

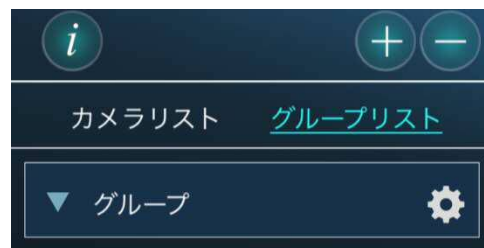
1) 画面右上の  をタップします。




2) 〈グループの追加〉の窓で作成したいグループの名前を入力し、[OK] をタップします。

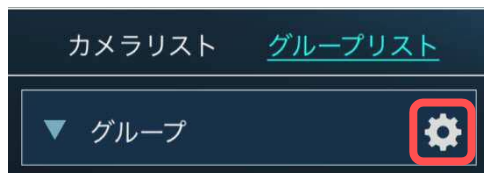


3) グループリストにグループが追加されます。
(グループリストの画面の説明→p.11)



⇒ グループの名前を変更したい

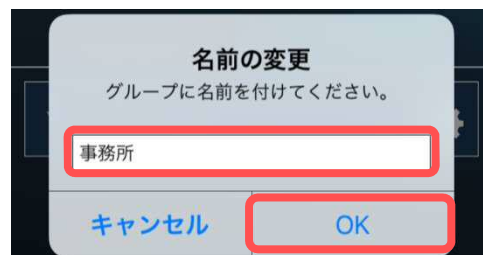
1) 名前を変更したいグループの  をタップします。




2) [名前の変更] をタップします。

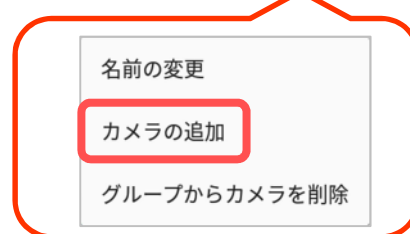
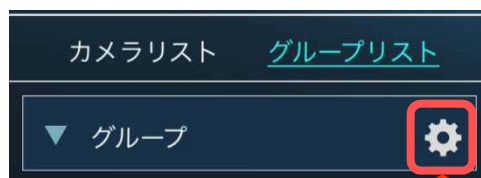


- 3) 〈名前の変更〉の窓でグループの名前を編集し、
[OK] をタップします。



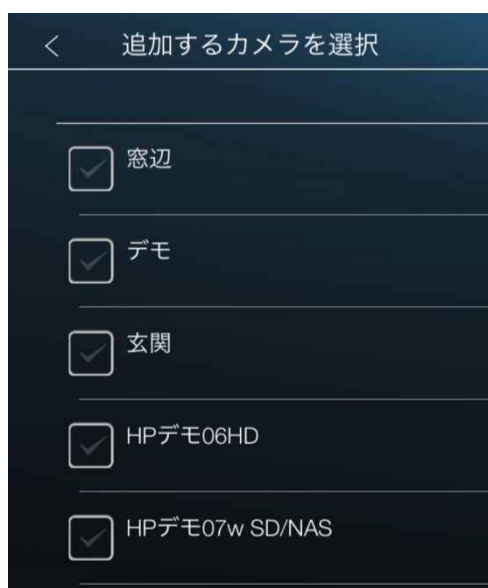
➡ グループにカメラを追加したい

- 1) カメラを追加したいグループの  をタップし、
[カメラの追加] をタップします。




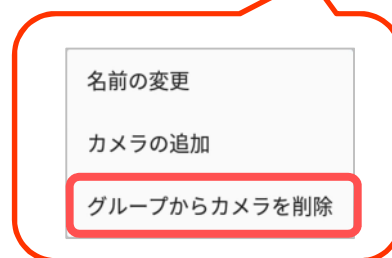
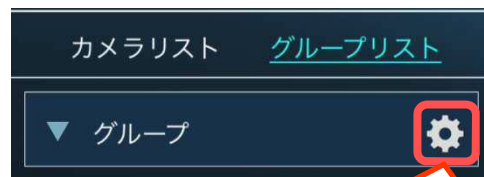
- 2) 〈カメラを選択〉の窓でグループに追加したい
カメラを選択し、[更新] をタップします。

※ 各グループに最大4台までのカメラを追加でき
ます。

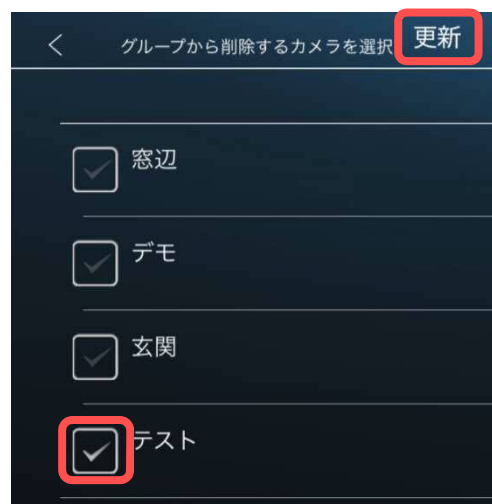


⇒ グループのカメラを削除したい


- 1) 削除したいカメラのあるグループの  をタップし、[グループからカメラを削除] をタップします。

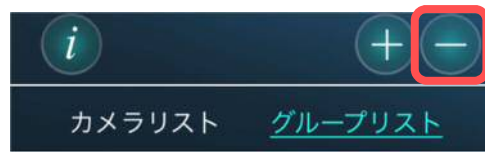


- 2) 〈カメラの削除〉の窓でグループから削除したいカメラを選択し、[更新] をタップします。



⇒ グループを削除したい


1) カメラリスト画面右上の  をタップします。



2) 削除したいグループを選択します。

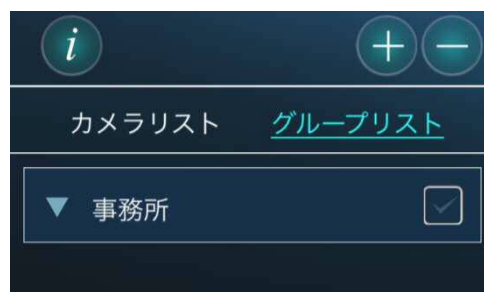
※複数選択もできます。



3) 再度カメラリスト画面右上の  をタップします。




4) 削除のメッセージが表示され [OK] をタップすると、グループの削除が完了します。



5. ライブ映像再生の操作（1画面視聴）

⇒ カメラの映像を見たい

- 1) 視聴したいカメラの名前の左の （もしくは画像）をタップします。
カメラが複数登録されている場合は、p.10の〈カメラリストの操作〉を参照してください。

※ アイコンを「再生時の画像」に設定している場合、最後に再生した際の画像が表示されます。

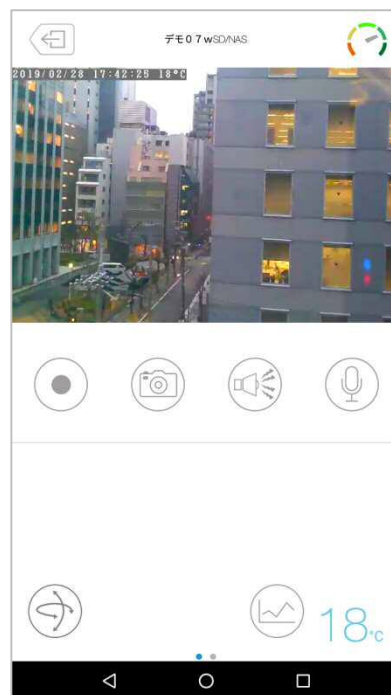


- 2) カメラ接続中の画面に切り替わります。



- 3) カメラ映像が再生されます。
（再生画面について →p.20）

- 端末を横にすると、映像が回転し、大きく表示されます。端末を縦に戻すと、元の表示に戻ります。




◆ 再生画面について


① 映像の再生を止める（→p.27）② カメラの名前③ 通信状態

カメラと視聴端末の通信状態を表します。
 緑は通信状態は良好、赤は通信状態が不安定であることを表します。


④ 映像表示画面⑤ 録画（→p.23）


 タップすると、視聴している映像を端末本体へ録画することができます。

⑥ スナップショット（→p.23）


 タップすると、視聴している映像の静止画を撮影することができます。

⑦ スピーカーアラーム（→p.24）


 タップすると、カメラから警報音を鳴らすことができます。

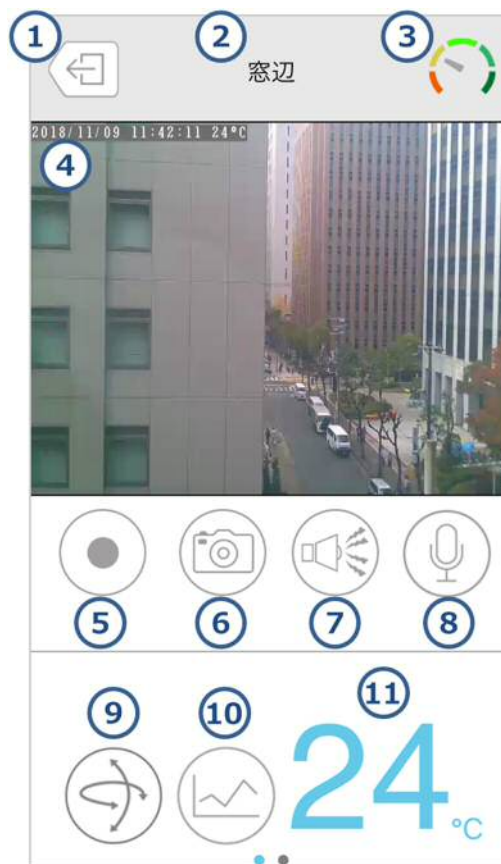
 左図のボタンが表示されている場合はタップしても、警報音が鳴りません。

⑧ マイク（→p.25）


 タップをするとカメラ側に声をかけることができます。
 その間は、カメラ側の音声は聞こえません。

⑨ レンズプリセット（→p.25）

 視聴したい場所のレンズの位置を登録することができます。



⑩ 温度グラフを表示（→p.26）

 カメラ周辺の温度グラフを表示します。

⑪ カメラ周辺の温度

★再生画面下部の表示



画面下部を左側にスライドさせると以下のような画面が表示されます。



音声

音声それぞれのデータ転送速度が表示されます。
マイクを「無効」にしている場合、「オフ」と表示されます。

パン・チルト操作許可

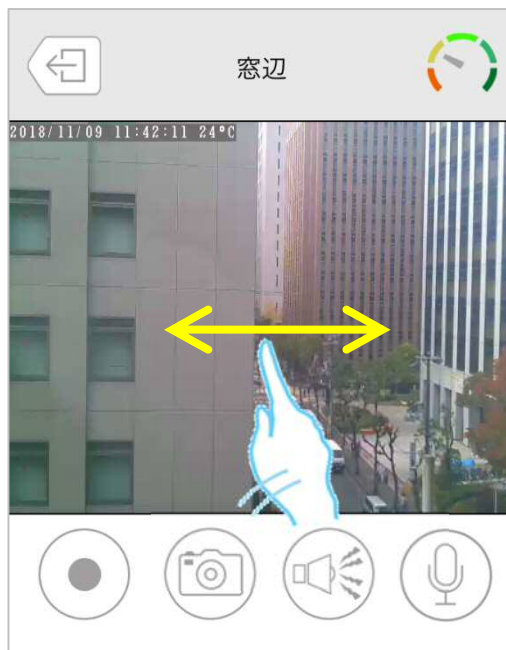
レンズを左右上下に操作可能かが表示されます。

解像度

再生映像の解像度を表示します。

⇒ カメラのレンズを動かしたい

再生中の画面で指を上下左右にスライドするとパン・チルトの操作ができます。
（対応機種：Viewla IPC-07w / 08w）



⇒ カメラの映像をズームしたい

ズームしたい映像の上で、2本の指を互いに遠ざけます。





ズームした画面を元に戻すには、映像の上で2本の指を互いに近づけます。




▶ 視聴端末本体に録画したい

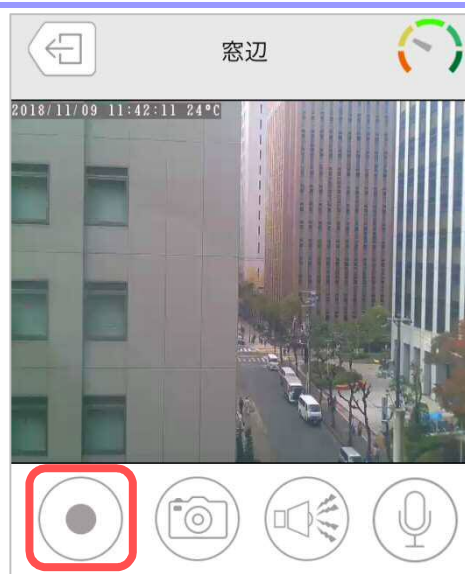
- ※ 当社は、視聴端末本体への録画を**推奨しておりません**。録画ファイルが増えることで、端末本体の動作が重くなる恐れがあります。5分以上の録画をしたい場合は、micro SD カードや NAS への録画を推奨いたします。
- ※ この方法は映像を視聴している間のみ有効です。Viewla や端末本体を終了することで録画も停止します。また、録画ボタンは **microSD カード録画や NAS 録画とは連動しておりません**。
- ※ 録画データはアプリ内に保存されます。
iPhone : MP4 ファイルに変換してデータを取り出すことができます。別紙参照（→Viewla 取扱説明書 詳細設定編 p.12）
Android : データの取り出しはできません。

 をタップすると、再生中の動画をスマートフォン本体に録画できます。


録画が始まると、録画ボタンが （赤色）に変わります。

録画を止めるときは、再度  をタップします。

録画した映像の再生方法は別紙参照
（→Viewla 取扱説明書 詳細設定編 p.5, p9）
録画した映像の削除方法は別紙参照
（→Viewla 取扱説明書 詳細設定編 p.6）

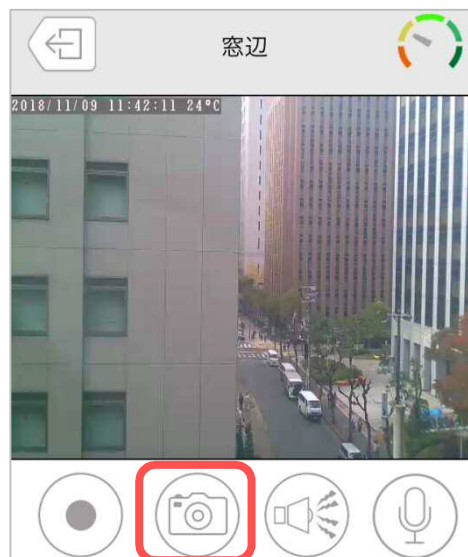


➡ カメラの映像の写真を撮りたい

 をタップすると、静止画を撮影し、保存することができます。撮影された画像は、端末の写真保存先に保存されます。


※ iPhone では、「“Viewla”が写真へのアクセスを求めています」というようなメッセージが表示されることがあります。その際は [OK] をタップしてください。端末の機能の使用が可能になります。

※ 写真が保存されるフォルダーは端末によって異なります。保存場所に関するお問い合わせは、端末のメーカー様へお尋ねください。





➡ カメラからアラームを鳴らしたい

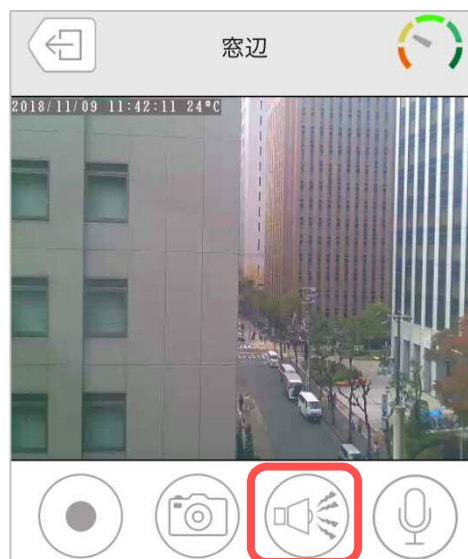
(対応機種 : Viewla IPC-07w/06HD/08w/09w)

 をタップすると、カメラ内蔵のスピーカーからアラーム音が鳴ります。

●アラームボタンについて

 **アラームボタン有効**
タップするとカメラからアラーム音が鳴ります。



 **アラームボタン無効**
タップしてもカメラからアラーム音は鳴りません。



※ アラームボタン有効・無効の切替えは〈誤ってアラームボタンを押さないようにしたい〉(→ Viewla 取扱説明書 詳細設定編 p.24) を参照ください。

⇒ カメラ側に話しかけたい

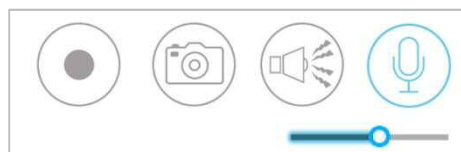
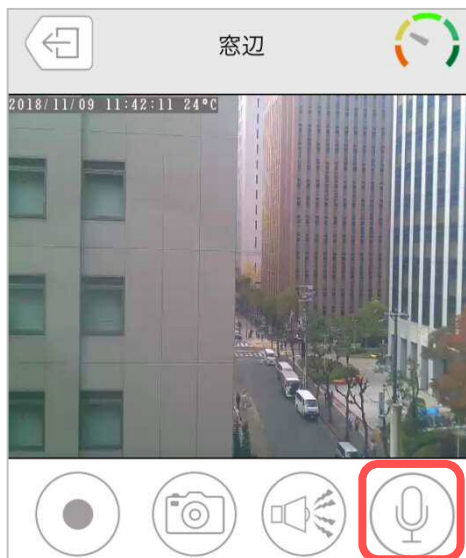
（対応機種：Viewla IPC-07w/06HD/08w/09w）

- 1)  をタップすると、ボタンが  (青色) に変わります。
- 2) 青色に変わっている間、スマートフォンに話しかけると、カメラ内蔵のスピーカーから音声がかかります。終了する場合は、再度マイクボタンをタップします。

※ 話しかけている間は、カメラ側の音声は聞こえません。


※ iPhone では、「“Viewla”がマイクへのアクセスを求めています」というようなメッセージが表示されることがあります。その際は [OK] をタップしてください。端末の機能の使用が可能になります。

マイクのボリュームを調整するバーです。
マイクボタンが青色の間だけ表示されます。



⇒ レンズの位置を登録したい

（対応機種：Viewla IPC-07w/08w）

- 1)  をタップすると、右図のような画面が表示されます。
- 2) 見たい位置にカメラのレンズを移動させた状態で [設定] をタップすると、() 内に座標が表示され、登録完了となります。

※ レンズの位置は5つまで登録できます。


- 3) [移動] をタップすると、登録した位置にレンズが移動します。

※ Viewla で登録したレンズプリセットは CamView のパトロールと連動しています。



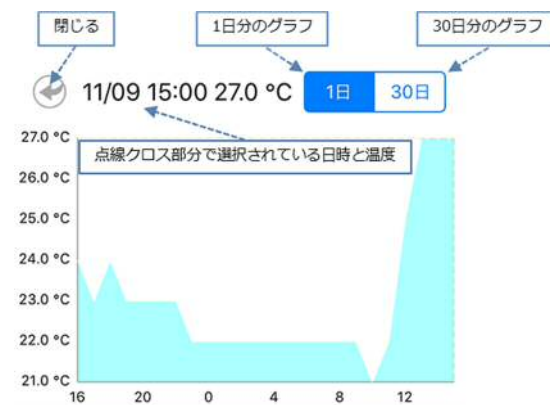
➡ 温度グラフを表示したい

（対応機種：Viewla IPC-07w/06HD）

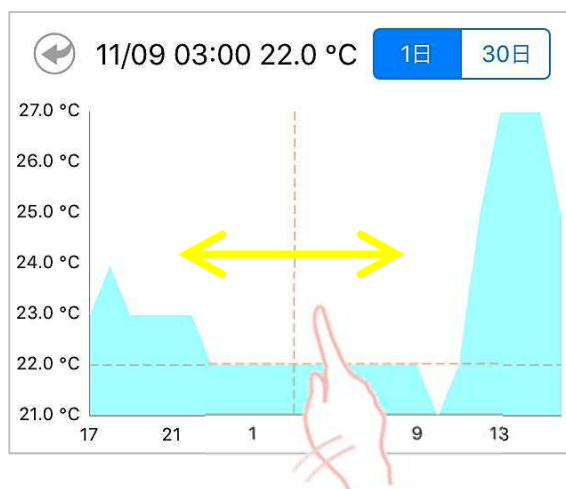
画面右下の  をタップすると温度グラフが表示されます。




● 温度グラフについて



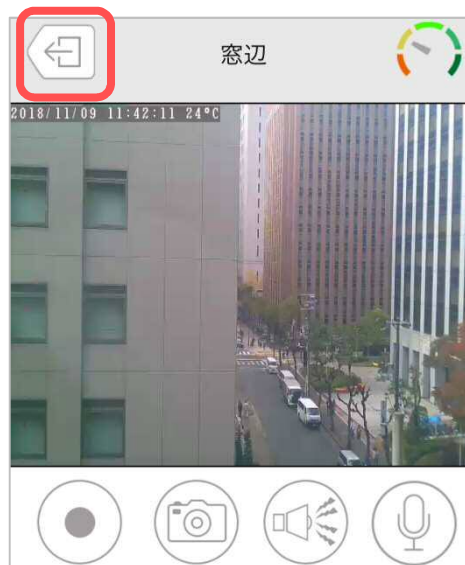
★指を動かすと点線が動き、知りたい日時（1時間ごと）の温度を確認することができます。



⇒ カメラの再生を止めたい

カメラ映像の再生を止めるには、画面左上の  をタップします。

※ 再生停止後、カメラリストに戻ります。



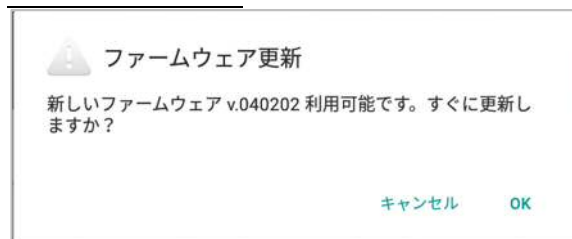
⇒ オートアップデート機能

新しいファームウェアがある場合、ライブ映像再生時に右図のようなポップアップ表示が出ます。

[OK] をタップし、ファームウェアを更新してください。

- ※ 認証画面にて管理者パスワードの入力が必要な場合があります。
- ※ ファームウェア更新には5～10分程度かかります。更新中はカメラが視聴できません。
- ※ ファームウェア更新後、一度カメラが再起動します。

● Android の場合



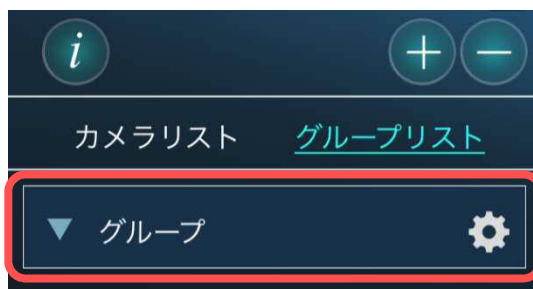
● iPhone の場合



6. ライブ映像再生の操作（4画面視聴）

⇒ カメラの映像を見たい

1) グループリストのグループ名をタップします。



2) 4画面で再生されます。

※ ウィンドウの周りが赤枠で囲まれている状態が、カメラが選択されている状態になります。



★ウィンドウをタップすることで、選択されているカメラを切り替えることができます。



★スマートフォンを横に傾けると下図のような画面で視聴することができます。

※ スマートフォンの回転の設定が有効である必要があります。



⇒ カメラのレンズを動かしたい

選択されているカメラの再生中の画面で指を上下左右にスライドするとパン・チルトの操作ができます。

（対応機種：Viewla IPC-07w/08w）



➡ カメラの映像をズームしたい

ズームしたいカメラが選択されている状態で、映像の上で2本の指を遠ざけると、ズームされます。




ズームした画面を元に戻すには、映像の上で2本の指を互いに近づけます。





▶ 視聴端末本体に録画したい

- ※ 当社は、視聴端末本体への録画を**推奨しておりません**。録画ファイルが増えることで、端末本体の動作が重くなる恐れがあります。5分以上の録画をしたい場合は、micro SD カードや NAS への録画を推奨いたします。
- ※ この方法は映像を視聴している間のみ有効です。Viewla や端末本体を終了することで録画も停止します。また、録画ボタンは **microSD カード録画や NAS 録画とは連動しておりません**。
- ※ 録画データはアプリ内に保存されます。
iPhone : MP4 ファイルに変換してデータを取り出すことができます。別紙参照 (→Viewla 取扱説明書 p.14)
Android : データの取り出しはできません。

録画したいカメラが選択されている状態で、

 をタップすると、再生中の動画をスマートフォン本体に録画できます。

録画が始まると、録画ボタンが  (赤色) に変わります。

録画を止めるときは、再度  をタップします。


録画した映像の再生方法は別紙参照
(→Viewla 取扱説明書 詳細設定編 p.5, p.9)

録画した映像の削除方法は別紙参照
(→Viewla 取扱説明書 詳細設定編 p.6)



⇒ カメラの映像の写真を撮りたい

写真を撮りたいカメラが選択されている状態で

 をタップすると、静止画を撮影し、保存することができます。撮影された画像は、端末の写真保存先に保存されます。

※ iPhone では、「“Viewla”が写真へのアクセスを求めています」というようなメッセージが表示されることがあります。その際は [OK] をタップしてください。端末の機能の使用が可能になります。


※ 写真が保存されるフォルダーは端末によって異なります。保存場所に関するお問い合わせは、端末のメーカー様へお尋ねください。



⇒ カメラからアラームを鳴らしたい

(対応機種：Viewla IPC-07w/06HD/08w/09w)

アラームを鳴らしたいカメラが選択されている状態

で  をタップすると、カメラ内蔵のスピーカーからアラーム音が鳴ります。

●アラームボタンについて



アラームボタン有効

タップするとカメラからアラーム音が鳴ります。



アラームボタン無効

タップしてもカメラからアラーム音は鳴りません。





※ アラームボタン有効・無効の切替えは別紙→Viewla 取扱説明書 詳細設定編 p.24) を参照ください。

➡ カメラ側に話しかけたい

(対応機種：Viewla IPC-07w/06HD/08w/09w)

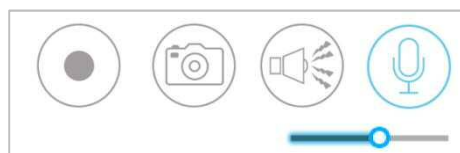
話しかけたいカメラが選択されている状態で操作してください。

- 1)  をタップすると、ボタンが  (青色) に変わります。
- 2) 青色に変わっている間、スマートフォンに話しかけると、カメラ内蔵のスピーカーから音声がかかります。終了する場合は、再度マイクボタンをタップします。

※ 話しかけている間は、カメラ側の音声は聞こえません。

※ iPhone では、「"Viewla"がマイクへのアクセスを求めています」というようなメッセージが表示されることがあります。その際は [OK] をタップしてください。端末の機能の使用が可能になります。


マイクのボリュームを調整するバーです。
マイクボタンが青色の間だけ表示されます。



⇒ レンズの位置を登録したい

（対応機種：Viewla IPC-07w/08w）

操作したいカメラが選択されている状態で操作をしてください。

- 1)  をタップすると、右図のような画面が表示されます。
- 2) 見たい位置にカメラのレンズを移動させた状態で [設定] をタップすると、() 内に座標が表示され、登録完了となります。

※ レンズの位置は5つまで登録できます。


- 3) [移動] をタップすると、登録した位置にレンズが移動します。

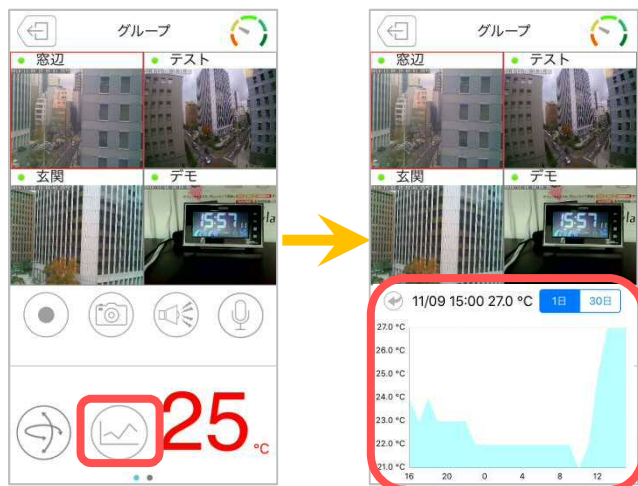
※ Viewla で登録したレンズプリセットは CamView のパトロールと連動しています。



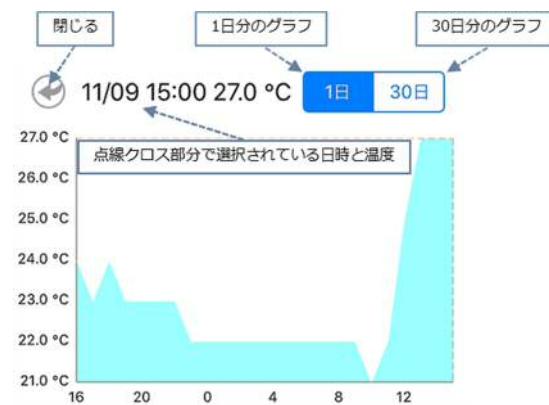
➡ 温度グラフを表示したい

(対応機種：Viewla IPC-07w/06HD)

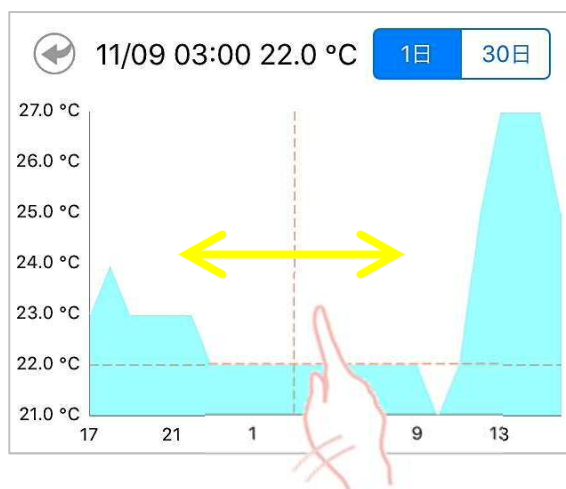
画面右下の  をタップすると選択しているカメラの温度グラフが表示されます。




● 温度グラフについて



★指を動かすと点線が動き、知りたい日時（1時間ごと）の温度を確認することができます。



⇒ カメラの再生を止めたい

カメラ映像の再生を止めるには、画面左上の  をタップします。

※ 再生停止後、グループリストに戻ります。



※本資料に記載された内容は、予告なく変更する場合がございますので、予めご了承下さい。

Viewla シリーズ専用 Android・iPhone 用 視聴アプリケーション

Viewla 取扱説明書

カメラリスト・グループリスト編

2019 年 3 月 4 日 第一版発行

お問い合わせについて

Viewla シリーズご購入後の弊社製品または弊社アプリケーションに関するご質問は、下記にて対応しております。

※非正規出荷品 (Viewla シリーズ以外) の場合はお答えいたしかねますので、予めご了承ください。

※お問い合わせいただく前に、以下のことをご確認ください。

- カメラ ID
- カメラモデル
- カメラの接続状況や配線状況
- 具体的な症状や動作状況

▶故障時の修理につきましては、お買い上げいただいた販売店にご確認ください。

SolidCamera お問い合わせ窓口

▶ ソリッドカメラ ホームページ

<https://www.solidcamera.net>

- ・最新版 CamView のダウンロード
- ・トラブル発生時の解決方法
- ・技術的な不明点



▶ ソリッドカメラ お問い合わせフォーム

<https://www.solidcamera.net/contact/>



困ったときはソリッドカメラで検索!

ソリッドカメラ

検索

よくある質問・FAQ検索のほか、より詳しい取扱説明書をダウンロードいただけます。